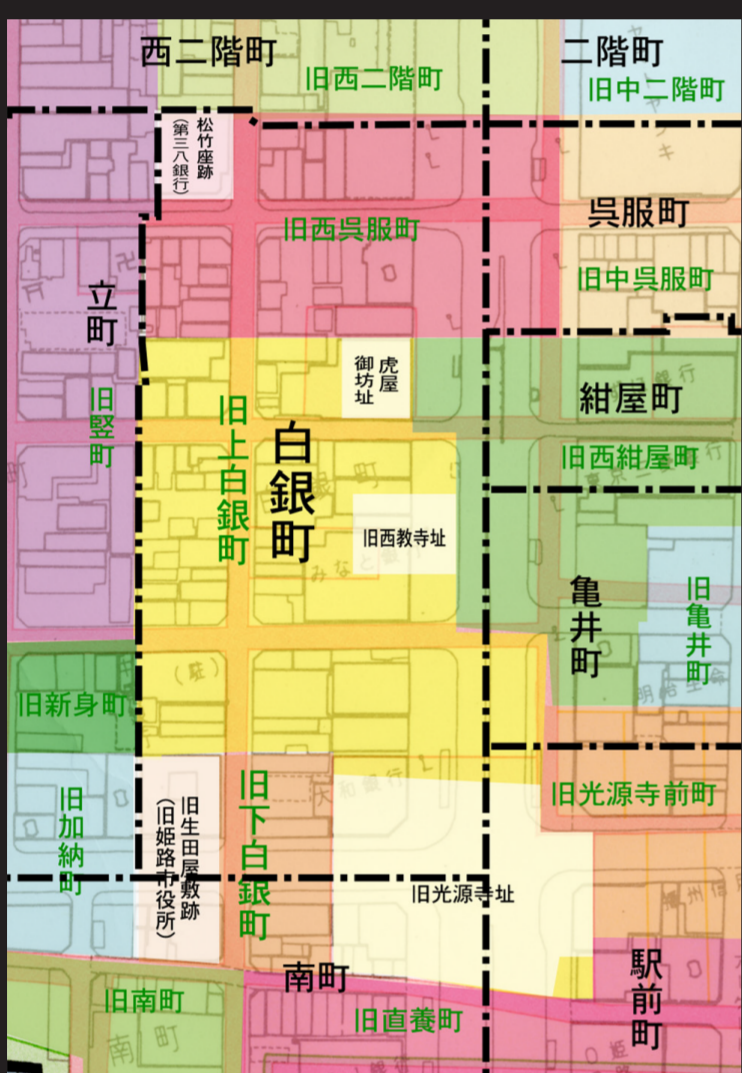




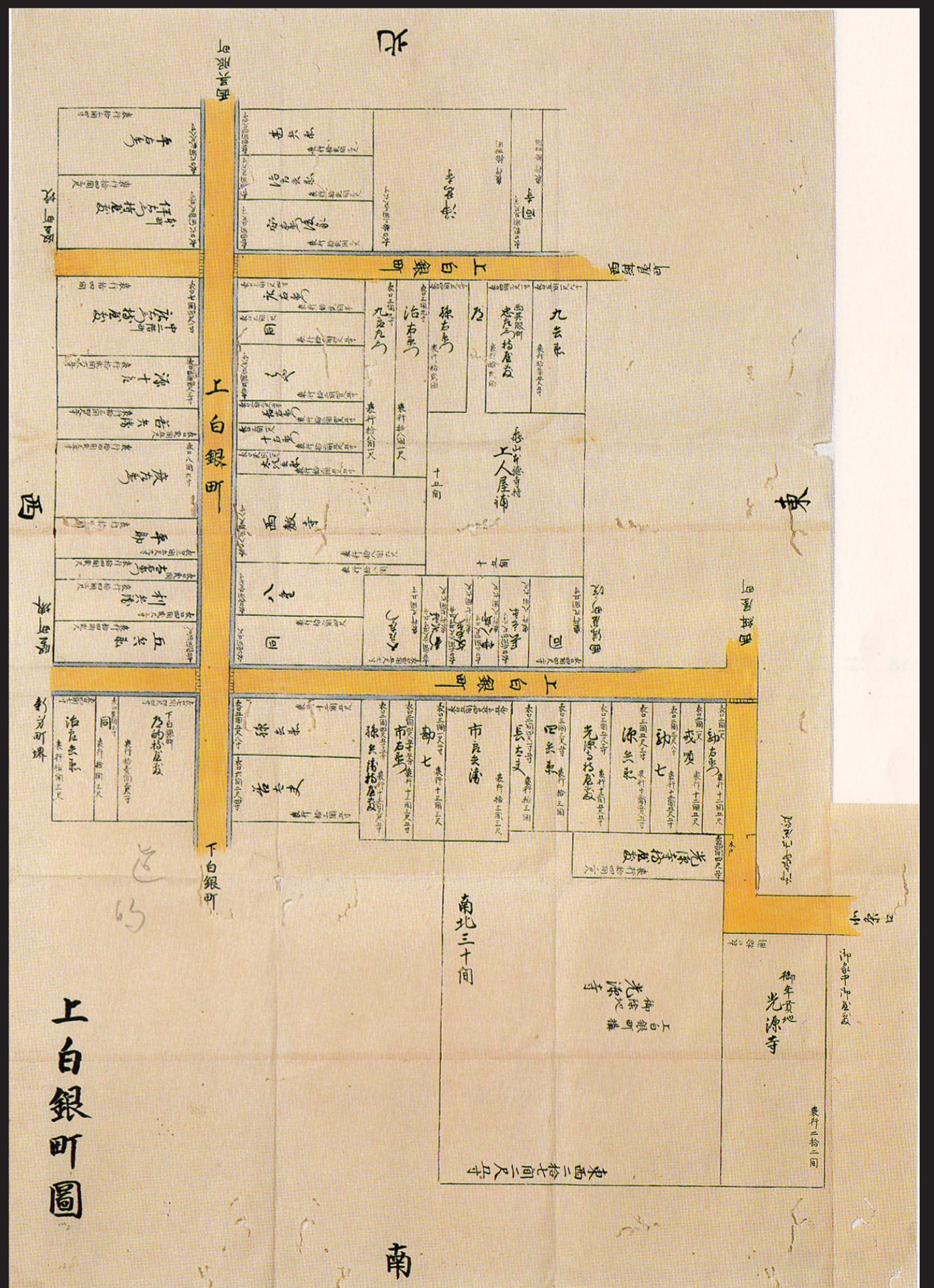
か み し ろ が ね ま ち

旧上白銀町



「上白銀町」は慶長5年（1601）の町割で誕生した町人町で江戸時代のはじめには「銀子屋町」、中期には「塗師屋町」、後期には「上白銀町」と呼ばれた。同町内には「光源寺」「浄恩寺」「西教寺」あつたが、先の戦災で罹災して移転した。

昭和59年の区画整理により「白銀町」に統合された。



上白銀町絵図（1751年頃）